



Week Report

クラブ会長〔前田 稔〕のテーマ

『脚下照顧、そして更なる変化へ!!』

RI 会長ステイファニーA,アーチック

2024/ 11 / 20 発行

第 1455回 例会報告 2024年 11月 13日〔水〕 12:30~13:30

本日のプログラム : 卓話講師 大井裕子様

◆ 点鐘開会 前田 稔会長

◆ ロータリーソング 『友は我が影』

◆ お客様紹介 前田 稔会長

ビジター:鈴木聡子様 マウラー裕子様〔東京六本木 RC〕

ゲスト: 大井裕子様 おおい在宅緩和ケアクリニック 院長

◆ 会長の時間 前田 稔会長



皆さんがご存じの小金井桜が名勝に指定されてことしで100周年になり、これを記念してイベントが開催されます。10月30日に市内奉仕団体で寄付を贈呈してきました。これは市内の小中学校に桜の植樹する事業です。玉川上水の桜は川崎平右衛門が吉野山の山桜とさくら川の山桜を植えたのが始まりでした。玉川上水の両側に6Kに渡り植えられました。小金井桜が観光の名所になりました。小金井市で小金井桜をさらに次の世代につなげ、100年後も残して行きたいとの思いと願いを込めて更なる取組みが行われています。12

月8日は小金井桜100年名勝指定100周年の式典が行われます。入場は無料〔小金井文化協会・小金井市民オーケストラの演奏・小金井市観光大使のヨーヨー氏〕

◆ 東京六本木 RC 創立20周年記念式典のご案内:鈴木聡子様 マウラー裕子様

2025/1/27、15:00~ グランドハイアット東京 ”共に築く未来幸福をテーマで3部構成に行います。東京小金井さくら RC の皆様にもご出席賜りますようご紹介申し上げます。

◆ 会務報告 高井信也幹事

*只今ご案内頂きました東京六本木 RC の記念例会のパンフレットを皆様に配布済です。参加希望者はどうぞ事務局まで申出て下さい。

*来週は通常例会はございません、翌日21日は伊藤ガバナー公式訪問です。ご出席をお願いいたします。

*本日例会終了後11月の理事会を開催いたします。理事の皆様ご出席宜しく願いいたします。

◆ 委員会報告

親睦活動委員会・土屋委員長

11月の夜間例会 11/27 は炭火焼きつん18:30~行います。また佐藤健一会員の歓迎会も兼ねていますので多くの皆さんの出席をお願いいたします

ロータリー財団委員会・真野委員長

今年度の年次寄付のお願いです。11月レート=153円です。100\$ =15300円、150\$ =22950円になります。今後レートの変更があるかもしれませんがご協力の程宜しく願いいたします



◆ 出席委員会 土屋委員長

会員数30名・欠席4名 事前メール1名

本日の出席率 86,67% 前回 11/6 72,41% → 73,33%の訂正いたします

◆ ニコニコボックス 田村委員

鈴木聡子様マウラー裕子様【六本木 RC】:本日はお世話になります創立20周年記念式典ご案内お願いいたします【ニコニコ】



是枝嗣人会員:マウラー様鈴木様本日はようこそ小金井さくらRCにお越しいただきました【。周年当日は出席させていただきます。また、大井先生卓話講師をお引き受けいただきありがとうございます。在宅医療の素晴らしさ皆で学びたいと思います【大ニコ】

後藤佳子会員:さくらRCからゴットンにお誕生のお祝いを頂きました。ありがとうございます。先日の家出の騒ぎも皆様のお陰をもちまして落ちつきました。今度主人と合う際はご内密にお願いいたします【ニコニコ】

岸田正義会員: 妻の誕生日に素的なお花をいただき、ありがとうございます。先週の例会で思い出させていただき、万事上手く行きました。感謝の気持ちを込めてニコニコします【ニコニコ】 計 12000円

◆ 本日の卓話 講師紹介是枝プログラム委員長

卓話講師:大井裕子様 テーマ:“くみサポ活動について”



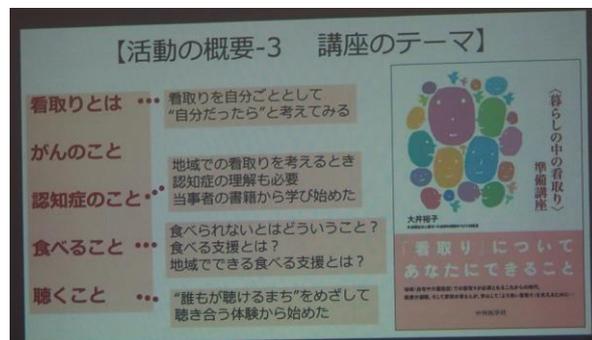
自己紹介:広島大学医学部卒業後、外科医として研修を受けがん診療に携わっていたが、幼い娘との時間を持つため、大学病院からへき地診療所に移り、へき地医療・地域医療を学ぶ。その後、緩和ケアを学ぶため、山崎章郎医師創設の桜町病院聖ヨハネホスピスに移り、2018年に在宅診療部を立ち上げ地域で療養するがん患者の在宅看取り、家族の支援に携わる。希望する場所での看取り実現をめざして【現状確認ツールIMADOKO】を考案し、患者家族との話し合い(ACP)や、在宅チームで患者の現状把握のために活用している。

ご自宅での看取りを支えます

最期まで自宅で過ごしたいというご希望を実現するため地域のさまざまな職種と緊密に連携して、在宅療養をサポートします。ひとり暮らしでも、家族になるべく迷惑をかけたくないという方も、ご相談しながらサポート体制を整えます。

今後の療養についての話し合い

現状確認ツールIMADOKOは、患者様やご家族の「この先の見通しを知りたい」という声にお応えして、これからの過ごし方を話し合う際に使用しているツールです。在宅療養を支える医療介護チームと共有し、必要なサポートが患者様の希望されたタイミングで提供できるよう活用しています。



口から食べたい気持ちを支える

人生の最終段階には、だれもが食べられない問題に直面します。食べる量が減ったり、嘔むことや飲み込むことが大変になったり、食べることで苦痛が増えることもあります。それでも食べたい気持ちがあればまだまだできることがあります。苦痛が増えない食べ方や食事の形態、味わう楽しみをご提案します。地域の摂食嚥下障害を専門とする歯科医療機関や、訪問看護師、言語聴覚士や理学療法士などのリハビリ職、管理栄養士、介護スタッフなどと協力し、口から食べたい気持ちを支えます。

◆ 点鐘閉会 前田 稔会長

事務所:東京都小金井市本町5-11-6 伊藤ビル3F TEL:042-387-6688 FAX:042-387-8008



例会場:東京小金井市本町2-5-4 多摩信用金庫・小金井支店4F

会長: 前田 稔 幹事:高井信也 会報・プログラム委員長: 是枝嗣人

e-mail:sakura-rc@jcom.home.ne.jp 委員:(副)保谷・遠藤・小野寺・岸田

